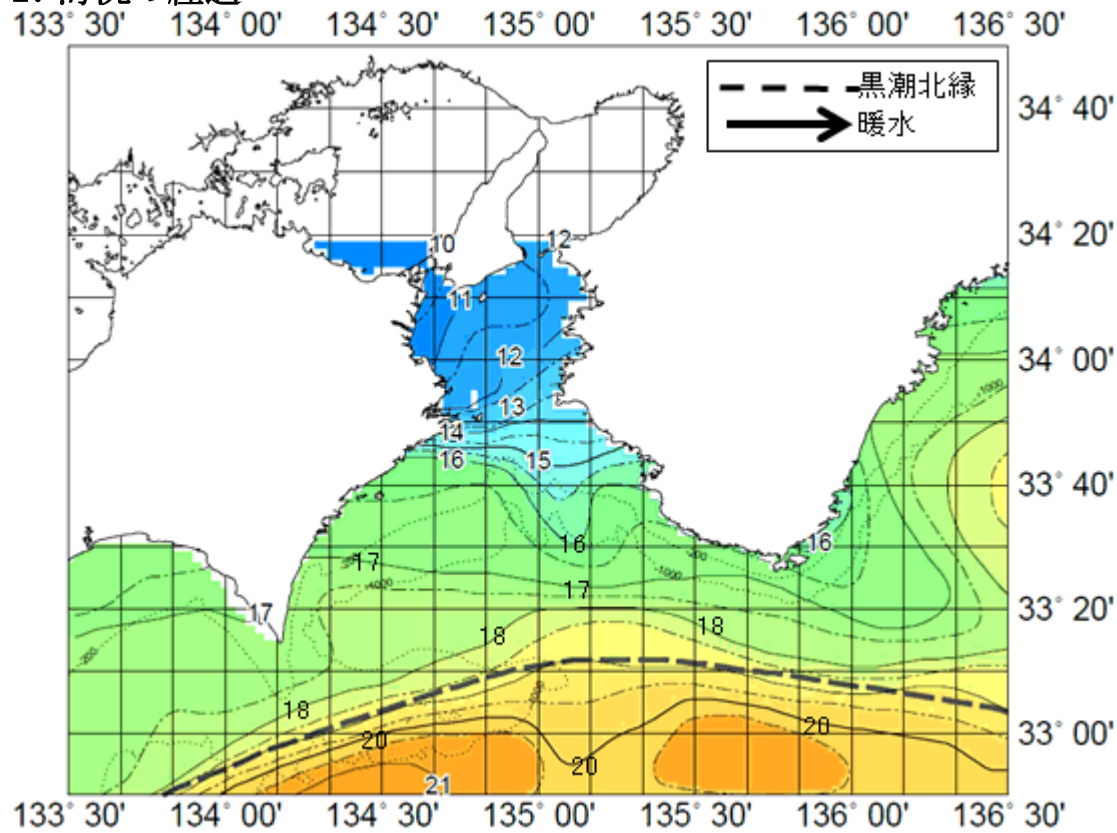


1. 海況の経過



海況

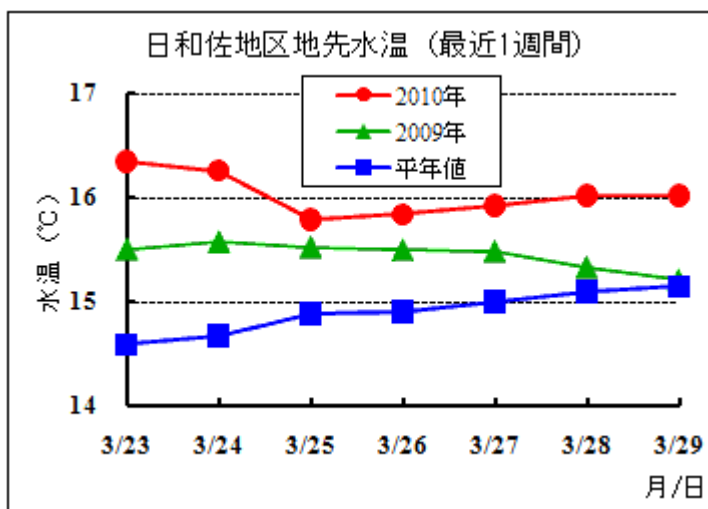
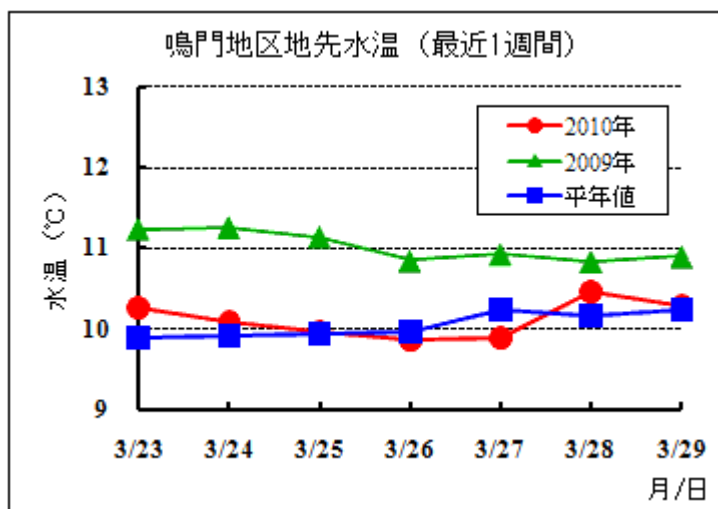
上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図(H22.3.29)を示した。
 黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖でやや離岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖及び足摺岬沖で接岸している。
 黒潮本流の表面水温は、19～21℃台である。
 徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が10℃台、紀伊水道が10～13℃台、海部沿岸が13～16℃台である。
 土佐湾沖で黒潮が小さく蛇行している。紀伊水道外域への暖水流入は先週よりも弱まりほとんど確認できない。紀伊水道外域和歌山県寄りでは内海系水がゆるやかに南下している。
 漁業調査船「とくしま」が3月17,19,23日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、水温は表層～50m層で「高め」の17.4～17.8℃、100m層で「平常並み」の15.0℃であった。

海部沿岸海区観測結果 (観測日 2010/3/17,19,23)

水温	水深						塩分	水深					
	表層	10m	20m	30m	50m	100m		表層	10m	20m	30m	50m	100m
今年値	17.8	17.7	17.7	17.6	17.4	15.0	今年値	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5
平年偏差	1.9	1.9	1.9	1.8	1.5	-0.4	平年偏差	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
前年偏差	1.6	1.6	1.5	1.4	1.0	-1.0	前年偏差	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平常並み」の9.9～10.5℃、日和佐地区は「やや高め」～「高め」の15.8～16.4℃、牟岐地区は「平常並み」～「高め」の15.8～17.2℃で推移した。



2. 漁況の経過

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.4トン(1日1隻当たり6kg)、カタクチイワシが0.8トン(同48kg)、キビナゴが1.5トン(同47kg)、大主体にマアジが0.4トン(同18kg)、小小主体にマサバが1.7トン(同59kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、中主体にイシダイが0.2トン(同22kg)、ブリが35.4トン(同3.5トン)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.3トン(同7kg)、中主体にカツオが4.9トン(同215kg)、小主体にキハダが0.4トン(同17kg)、大主体にタチウオが0.3トン(同30kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 03月22日～03月28日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網		アオリイカ	69	409	6	
		カタクチイワシ	17	813	48	
		キビナゴ	31	1,467	47	
		マアジ	22	393	18	大主体
		マサバ	29	1,723	59	小小主体
大型定置網	海部沿岸	イシダイ	10	224	22	中主体
		ブリ	10	35,361	3,536	
釣り		アオリイカ	37	262	7	大主体
		カツオ	23	4,947	215	中主体
		キハダ	23	396	17	小主体
		タチウオ	9	269	30	大主体

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖で「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の10℃台、日和佐地先は「やや高め」の15～16℃台で推移する見込み。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上